

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2019-01-01

APM news 205

秋山孝ポスター美術館 長岡

国の登録有形文化財・長岡市都市景観賞受賞・金庫扉と雁木のある美術館



〒940-1106 新潟県長岡市内宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

新作ポスター解説 秋山孝長岡コレクション 「マイ・スキップ」連載記事 2018年11月号 vol.214 水と土の芸術祭2018「地震ポスター展」

Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

秋山孝長岡コレクション 197

長岡出身の秋山氏が自作を語る・マイスキップ誌上展
<http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/>



秋山 孝 多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館長岡/館長
1952年長岡市生まれ。多摩美術大学卒業。東京藝術大学大学院修了。2009年「秋山孝ポスター美術館長岡」、2013年「秋山孝ポスター美術館長岡・蔵」が完成。1986年、自然保護ポスター「WILD LIFE-HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、インド核実験反対のポスターで国連賞を受賞。他、多数受賞。フィンランド、メキシコ、イタリア、ウクライナ、中国、アメリカ、ポーランド、他で国際ポスター展の審査員として招聘。著書に「イラストレーションスタディーズ」（玄光社）、「Chinese Posters（中国ポスター）」（朝日新聞出版）他多数。



秋山孝ポスター美術館長岡
<http://apm-nagaoka.com/>



[Title] ----- 水と土の芸術祭2018「地震ポスター展」
[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)
[Technique] --- Offset printing
[Date] ----- 2018
[Client] ----- 中之口先人館
[Category] ---- Culture
[Idea] ----- 地震による自然災害の発生のプロセスをヴィジュアル化した。

新潟地震が発生した時、我が家のトラックで「水」を容器に入れて運ぼうとする父親の姿を鮮明に記憶している。それは1964年6月16日の新潟地震(M7.5)の記憶でよくが12歳の時だった。そして2004年10月23日夕方6時前に食事をしている際、新潟県中越地震(M7)が発生した。それらが藝術を使い記録する「多摩美術大学地震ポスター支援プロジェクト」の始まりで、15年目になった。この間、シンポジウムを開催したり国内外で展覧会などをすることにより、その意義と地震、災害などを深く研究することになった。今回の「水と土の芸術祭」では新たな展開が期待できる。それは「水と土」という命題から導き出された魅力的な「藝術と生活」を中之口先人館で共存できるからだ。



(上) イベント：作品解説風景
(下) 集合写真（前列：出品者 後列：館長と関係者の方々）/2018年8月25日



第28回企画展 多摩美術大学大学院
「メッセージイラストレーションポスター」展10
11月4日(土) - 11月26日(日) 秋山孝ポスター美術館長岡
事前予約制 Tel, Fax: 0258-39-1233 E-mail: info@apm-nagaoka.com

OPEN